

# 小規模事業者景況調査報告書（第18号）

## ●北海道経済概況の推移（経済産業省北海道経済産業局）

	令和2年5月	6月
総括判断	新型コロナウイルス感染症などの影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況となっている
生産活動	弱い動きとなっている	急速に低下している
個人消費	弱い動きとなっている	一部が急速に低下している
観光	悪化している	悪化している
公共工事	減少している	増加している
住宅建設	弱い動きとなっている	低下している
民間設備投資	増加している	おおむね横ばいとなっている
雇用動向	弱い動きがみられる	弱い動きがみられる
企業倒産	件数、負債総額とも減少している	件数、負債総額とも増加している

## ●道北経済概況の推移（財務省北海道財務局旭川財務事務所）

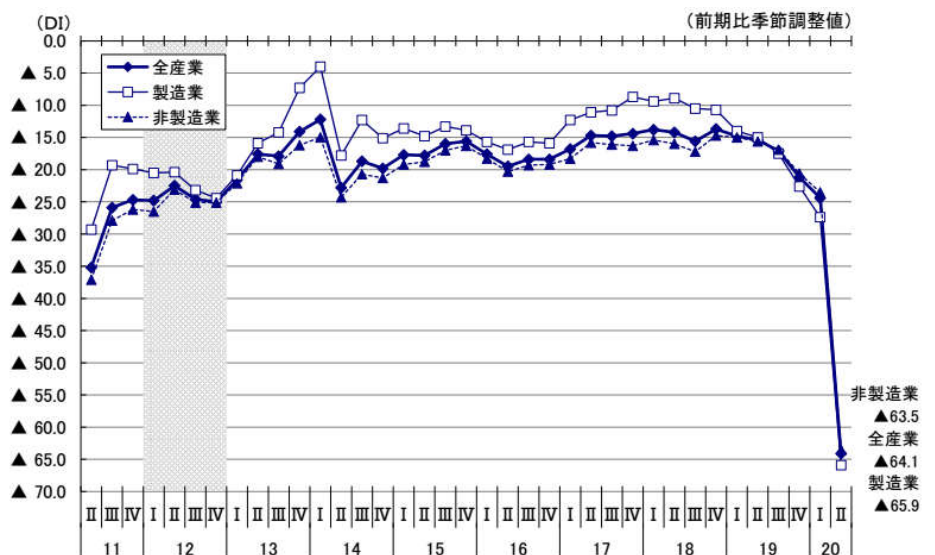
	令和元年12月	令和2年6月
総括判断	持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響等により、弱含んでいる
個人消費	緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響等により、弱い動きがみられる
観光	緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響等により、悪化しつつある
公共事業	前年を下回る	前年並みとなっている
住宅建設	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある
雇用情勢	改善している	改善している

## ●中小企業景況調査（独立行政法人 中小企業基盤整備機構）

2020年4～6月期の全産業の業況判断DIは、（前期▲24.4→）▲64.1（前期差39.7ポイント減）となり、6期連続してマイナス幅が拡大した。

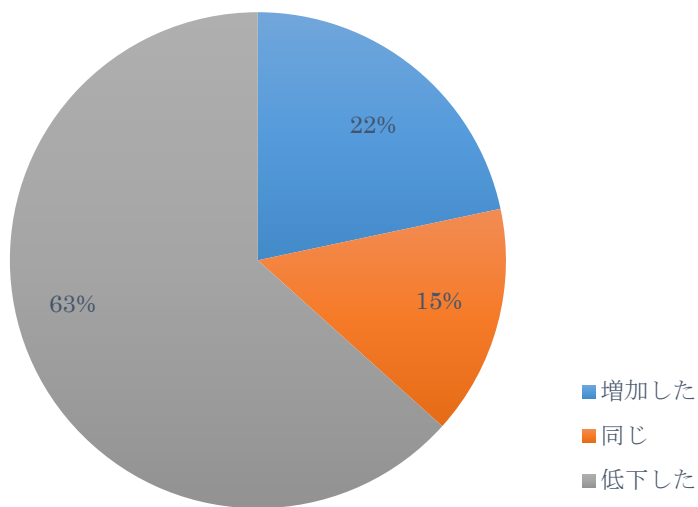
製造業の業況判断DIは、（前期▲27.4→）▲65.9（前期差38.5ポイント減）と8期連続してマイナス幅が拡大した。

非製造業の業況判断DIは、（前期▲23.5→）▲63.5（前期差40.0ポイント減）と6期連続してマイナス幅が拡大した。



●あさひかわ商工会では、地域内小規模事業者の「景況確認」についての調査を令和2年4月1日～令和2年6月30日までの期間実施し、その概要を以下のとおりまとめました。

### 全業種の売上高DI値



### 全業種 DI Δ41

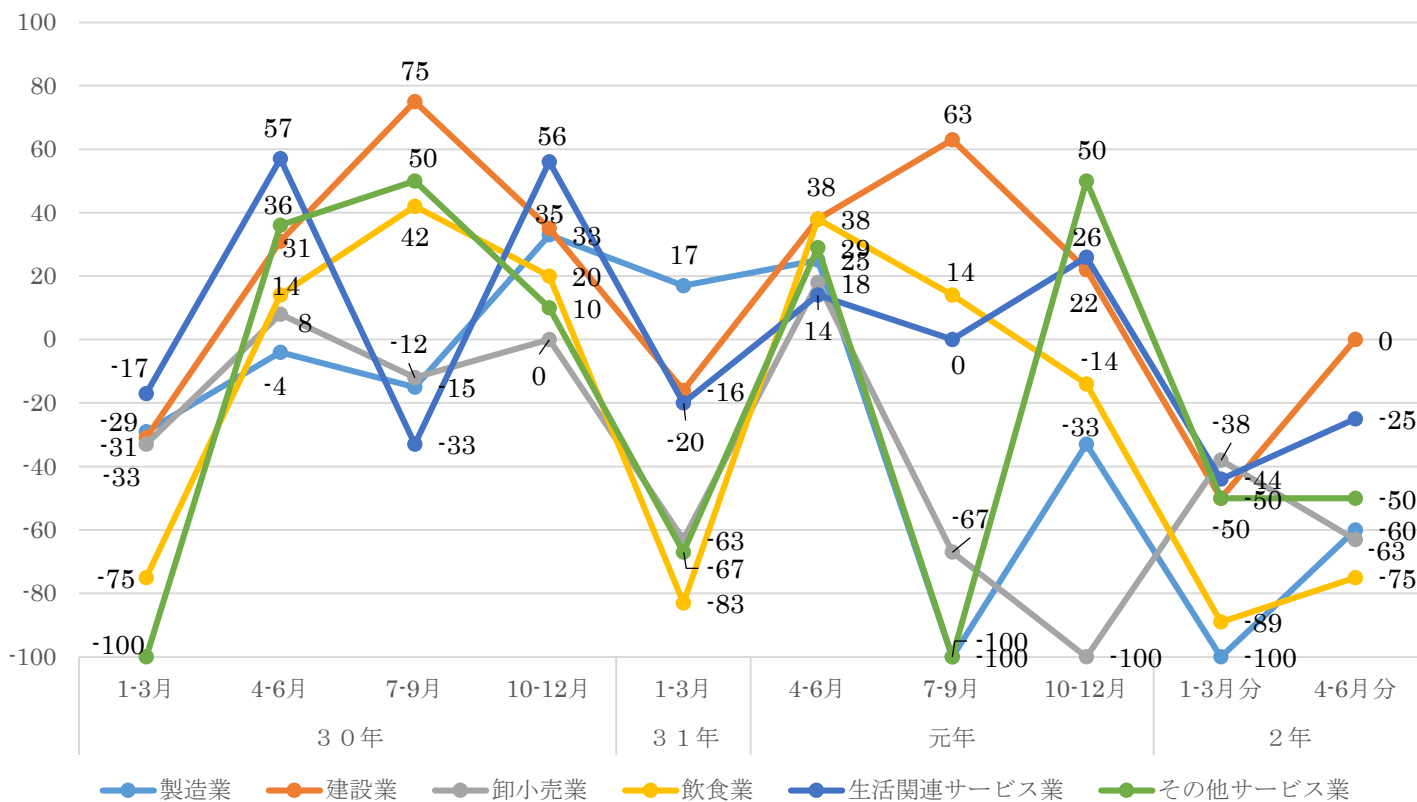
個人事業所	43 件
法人事業所	17 件
合計	60 件

業種	件数
製造業	5 件
建設業	15 件
卸小売業	16 件
飲食業	8 件
生活関連サービス業	8 件
その他サービス業	8 件
合計	60 件

全業種の売上高DI値は、△41 と前回調査より+14 ポイント増加であった。

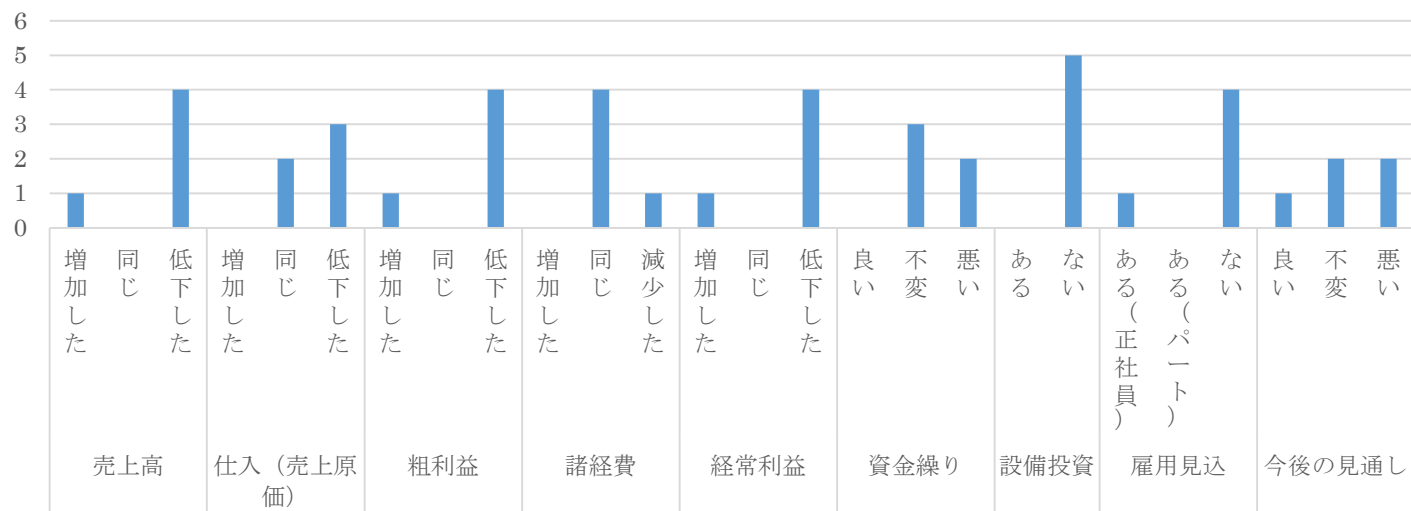
業種別には、製造業が前回調査時△100 ポイントから△60 ポイントへと 40 ポイント増加した。建設業は、0 ポイント（50 ポイントの増加）、卸小売業は、△63 ポイント（△25 ポイントの減少）、飲食業は、△75 ポイント（14 ポイントの増加）、生活関連サービス業は、△25 ポイント（19 ポイントの増加）、その他サービス業は、△50 ポイント（増減なし）となった。

### 業種別売上高DI値の推移

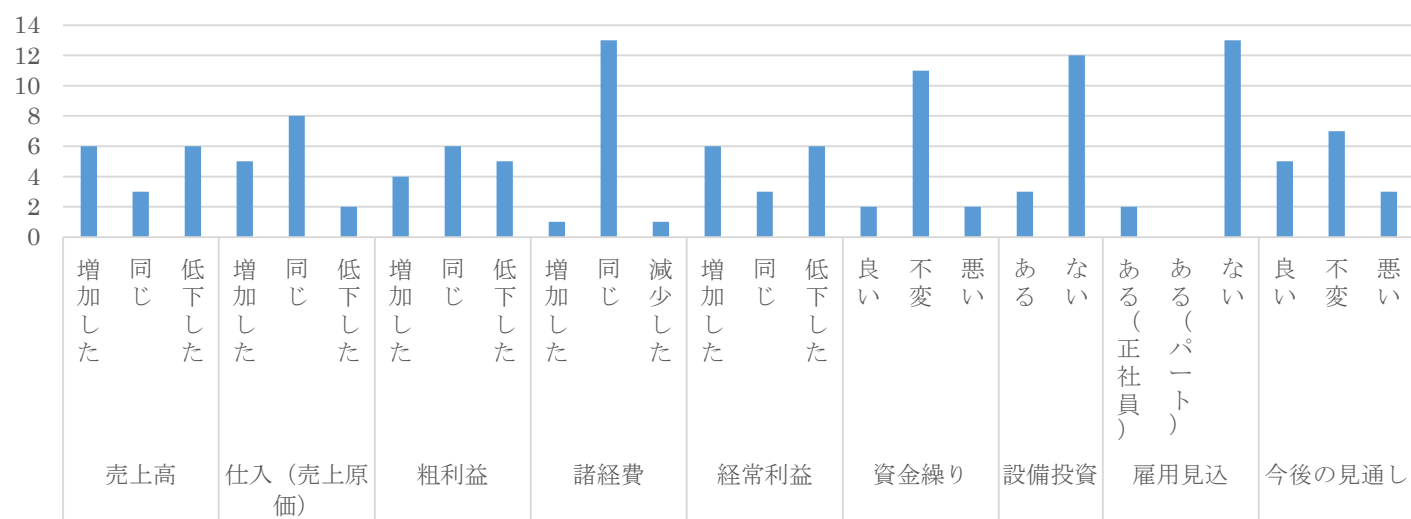


売上高DI = 売上増加企業割合 - 売上減少企業割合

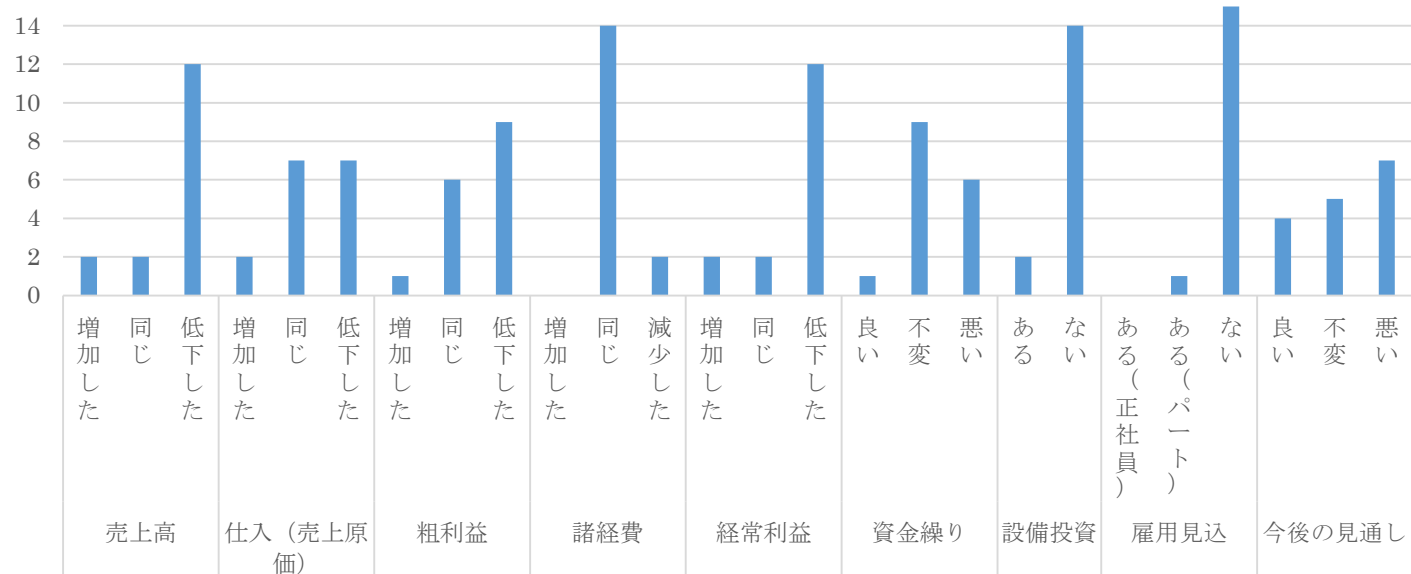
## 製 造 業



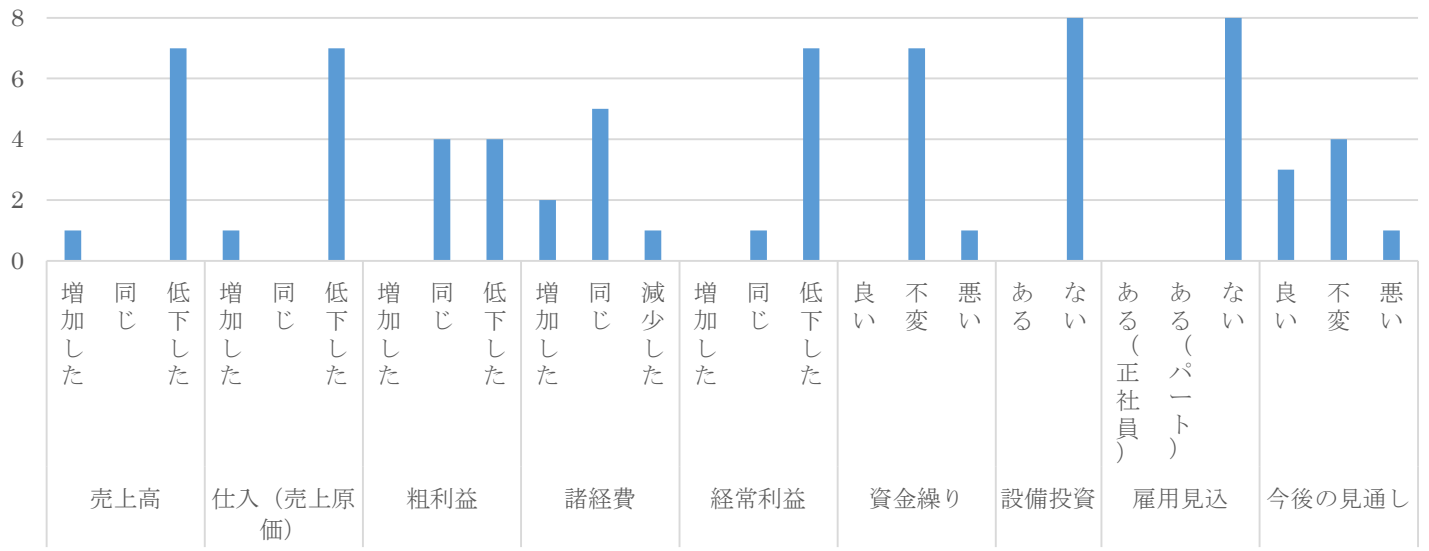
## 建 設 業



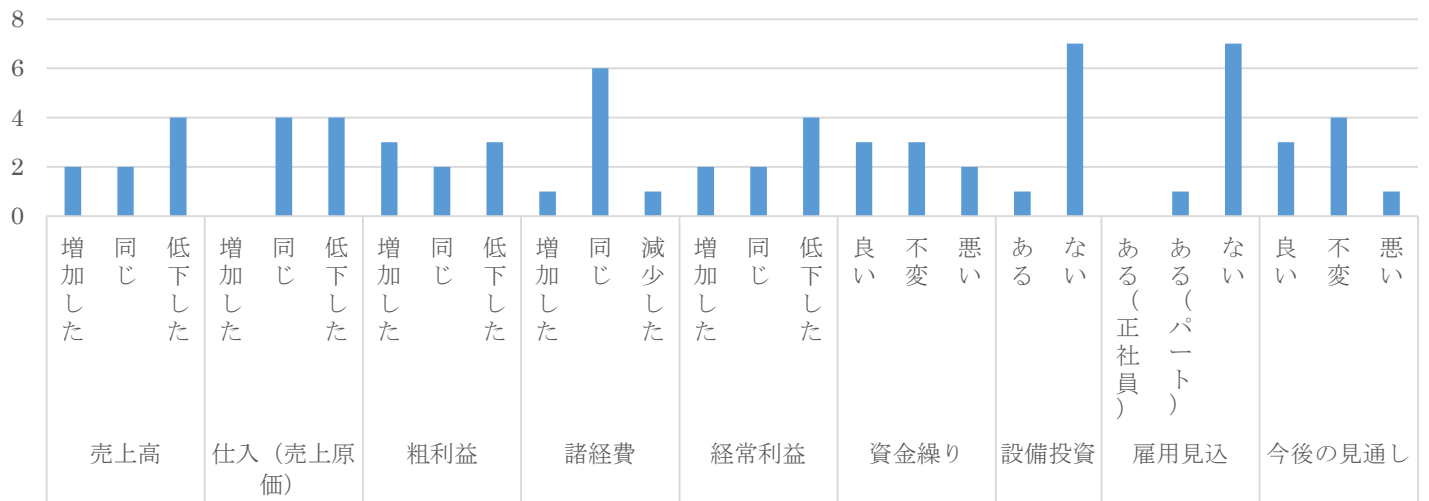
## 卸 小 売 業



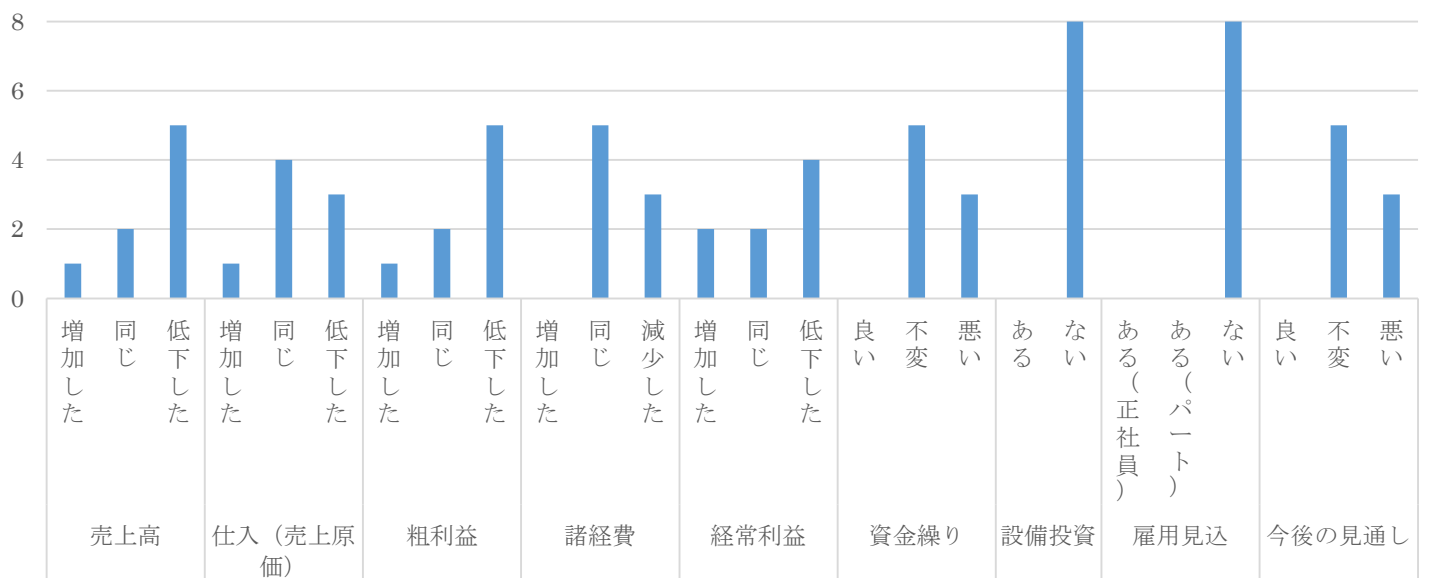
## 飲 食 業



## 生活関連サービス業



## その他サービス業



●中小企業における現状把握及び経営計画策定の実態（小規模企業白書より）

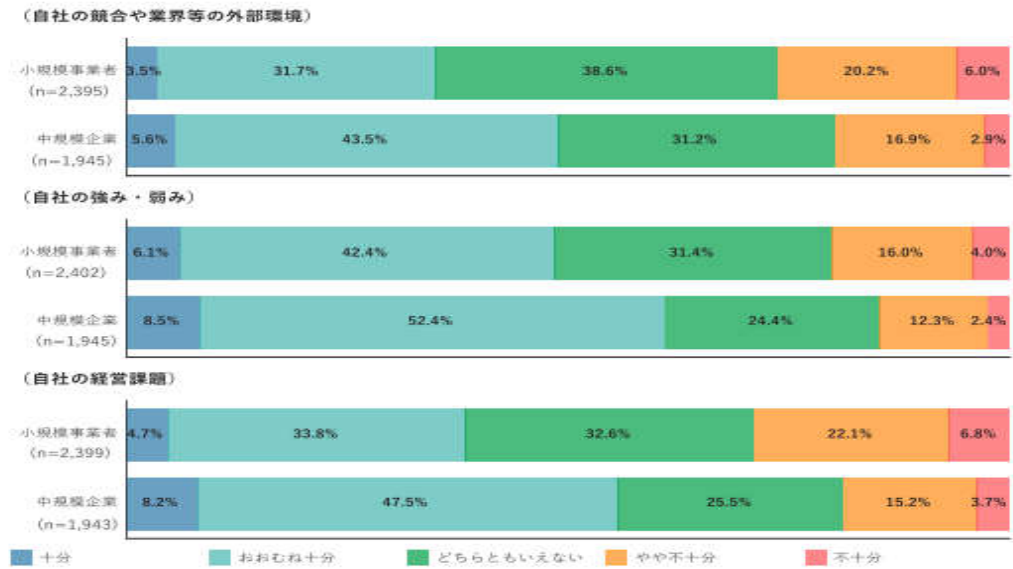
1. 現状把握に関する取組

①取組の現状

第3-2-2図は、自社の「外部環境」、「強み・弱み」、「経営課題」の各項目について、現状把握がどの程度できているのか、その自己評価を示したものである。全体の傾向として、中規模企業の方が小規模企業に比べて、「十分」又は「おおむね十分」と回答する割合が高い。また、項目別に見ると「強み・弱み」に比べて、「競合や業界等の外部環境」や「経営課題」については、「十分」又は「おおむね十分」と回答する者の割合が相対的に低いことが分かる。

<第3-2-2図>

現状把握に関する自己評価（企業規模別）



資料：（株）野村総合研究所「中小企業の経営課題と公的支援ニーズに関するアンケート」

第3-2-3図は、自社の現状把握について十分と評価している者と、そうでない者における売上高、経常利益及び従業員数の直近5年間の傾向を示したものである。それぞれの指標について、十分と評価している者の方が、「大幅増加」又は「増加」と回答する割合が高い。

<第3-2-3図>

業績等の傾向（現状把握に関する評価別）

